



りそな銀行アジアニュース

平成 22 年 6 月 24 日
りそな銀行 法人ソリューション営業部 国際業務室

【バンコック駐在員事務所】

「2010年第1・四半期のタイ経済動向について」

タイ国家経済社会開発庁(NESDB)が発表した2010年第1・四半期(1~3月)の実質国内総生産(GDP)成長率は昨年同期比+12.0%(速報値)となり、1995年第2四半期(同+12.3%)以来約15年ぶりの高成長を記録しました。輸出の好調および民間消費・民間投資の拡大が主な要因です。

タイ国家経済社会開発庁(NESDB)は、2010年通年GDP成長率予測を+3.5~+4.5%と発表していましたが、中央銀行は、タイ政情不安の影響が限定的であるとして、新たなマイナス要因がなければ GDP予測を上方修正すると述べています。

産業	内容
農林水産業	・ パーム椰子、籾米、天然ゴムなどの主要作物生産が好調。天然ゴムは、タイヤ製造業における需要の増加が要因。2009年第1四半期以来のプラス成長となった。
製造業	・ 世界的な景気回復を背景とした輸出向け工業生産が好調。自動車・同部品、電子部品、電気製品、冷凍水産品、水産缶詰、鉄鋼、ゴム・同部品などが好調。
建設業	・ 民間部門の建設(特に住宅、商業ビル)が上昇。建設資材の販売数量が増加。
ホテル・レストラン業	・ 2010年第1四半期の外国人観光客数は過去最高の470万人(前年同期比+28.4%)に達し、高成長を記録。しかし、3月には政情不安の影響を受け、観光客数の伸びの鈍化が見られた。
金融	・ 個人向けの貸付は引き続き拡大。特に住宅ローンと自動車ローンが好調。 ・ 法人向け融資は前年同期比▲6.5%と収縮したものの、前四半期の同▲8.3%からは改善。 ・ 貸出残高に対する不良債権(NPL)比率は前四半期の2.66%から2.50%に低下。

【部門別産業別生産伸び率】

(前年同期比増減%、2010年第1・四半期は速報値)

	2008年				2008年 通年	2009年				2009年 通年	2010年 第1・ 四半期
	第1・ 四半期	第2・ 四半期	第3・ 四半期	第4・ 四半期		第1・ 四半期	第2・ 四半期	第3・ 四半期	第4・ 四半期		
農林水産部門	4.6	8.1	3.3	0.0	3.5	2.7	▲1.3	▲1.5	▲2.0	▲0.5	0.2
非農林水産業部門	6.6	5.0	2.9	▲4.7	2.4	▲8.0	▲5.2	▲2.8	7.0	▲2.4	13.2
製造業	10.3	7.7	5.4	▲6.8	3.9	▲14.4	▲8.7	▲5.9	9.9	▲5.1	22.8
建設業	0.3	▲2.5	▲6.4	▲12.7	▲5.3	▲7.8	1.5	1.9	5.1	0.0	5.2
ホテル・レストラン業	10.1	6.1	0.3	▲8.1	1.8	▲7.0	▲5.7	▲2.5	13.6	▲0.6	15.5
金融	9.4	8.2	6.5	4.0	7.0	2.5	5.3	4.8	6.8	4.8	7.3
国内総生産(GDP)	6.4	5.2	2.9	▲4.2	2.5	▲7.1	▲4.9	▲2.7	5.9	▲2.2	12.0

【出所: NESDB】

照会先: 法人ソリューション営業部 国際業務室 (東京) 電話 03-6704-2723
(大阪) 電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいますようお願い致します。

* 禁無断転載